

令和7年

お申込み締切 **10/6** [月]

参加申込書

必要事項をご記入の上、下記のQRコード先の申込みフォーム、
または **E-mail**・**FAX** にてお申し込みください。

申込みフォーム
(Google フォーム使用)



E-mail icsn-jigyoku@iwaki-sangakukan.com

FAX **0246-21-7571**

会社名・団体名			
所在地	〒		
電話番号			
FAX 番号	(ご担当者様)		
E-mail (ご担当者様)	部署名： お名前：		

受講 ご希望者	所属	役職	お名前	構想作成希望分野	
				第1希望	第2希望
			フリガナ	☐ エネルギー ☐ ロボット ☐ 原子力災害・防災	☐ エネルギー ☐ ロボット ☐ 原子力災害・防災
			フリガナ	☐ エネルギー ☐ ロボット ☐ 原子力災害・防災	☐ エネルギー ☐ ロボット ☐ 原子力災害・防災
			フリガナ	☐ エネルギー ☐ ロボット ☐ 原子力災害・防災	☐ エネルギー ☐ ロボット ☐ 原子力災害・防災

※構想作成希望分野は、後半3回のワークショップにて取り組みたい分野に ☒ をご記載ください。
申し込み状況により、分野を変更いただく場合がございます。

※お申込みいただいたお名前等の個人情報は、本事業の目的以外には使用しません。

会場

いわき産業創造館

いわき市平字田町 120 番地 LATOV 6F

アクセス JR 常磐線 いわき駅下車 徒歩3分

お問合せ

公益社団法人

いわき産学官ネットワーク協会

(事業推進係 長瀬・佐々木)

TEL: 0246-21-7570

FAX: 0246-21-7571

E-mail icsn-jigyoku@iwaki-sangakukan.com

F-REI と地域との連携モデル創出事業

いわき ものづくり塾[®]

F-REI 連携・共創コース
10/9(木) 開講!
受講者募集中!!

講義

エネルギー 分野

講義

ロボット 分野

講義

原子力災害・防災 分野

ワークショップ

課題設定～構想化 **AI活用!!**...に興味のある方、**大歓迎!**

学生さんもOK!!

専門的な用語や内容も、
図等を利用して分かりやすく講義!

本コースでは、全7回の研修プログラムを通じて、
福島国際研究教育機構 (F-REI) の研究成果や知見を
地域に還元し、地域課題の解決や社会実装・産業化
に資する人材の育成を目指します。
地域企業人材・起業志望者・学生等が、最先端技術
の応用展望を学び、自らの業務に研究に応用できる
視点を養うことを目的としています。

対象

いわき地域の企業人材(製造業・エネルギー関連等)、起業
希望者、スタートアップ関係者、高専・大学生など、技術
の応用や社会実装に関心のある方。
分野・職種を問わず、意欲ある参加者 大歓迎!



F-REI
福島国際研究教育機構 **って、何ですか??**

福島国際研究教育機構 (Fukushima Institute for Research, Education and Innovation 略称: 「F-REI: エフレイ」) は、福島復興再生特別措置法に基づき、令和5年4月1日に設立された特殊法人です。

福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。

<https://www.f-rei.go.jp>



こちらのフォームからお申込みいただけます!

期間

令和7年 **木** 令和8年月
10/9~2/9

[期間中に全7日間開催・詳細は内面をご覧ください]

会場

いわき産業創造館 (いわき市平字田町 120 LATOV 6 階)

●主催: 福島県、公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会 ●共催: いわき市 ●協力: 福島国際研究教育機構 (F-REI)



受講
無料

定員
20
名程度

いわきものづくり塾[®] F-REI 連携・共創コース カリキュラム概要

第1回

令和7年
10/9

17:00~19:00

開講式も開催!
17:00~17:30

会場

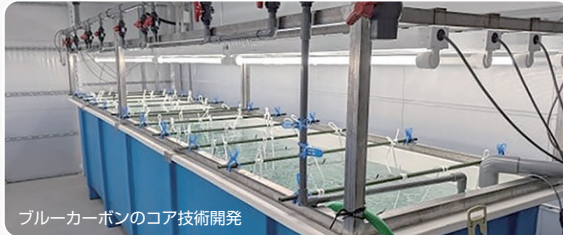
いわき産業創造館
企画展示ホール
[LATOV 6階]

講義①

エネルギー 分野

F-REIのエネルギー分野における 研究開発の概要と社会実装の展望(仮)

F-REI が取り組むブルーカーボンや水素関連の研究内容を
紹介し、地域での実用化に向けた最新動向や社会実装の課
題・展望について考えます。



ブルーカーボンのコア技術開発

講師

F-REI
エネルギー分野



分野長

矢部 彰 氏

第2回

令和7年
10/28

17:00~19:00

会場

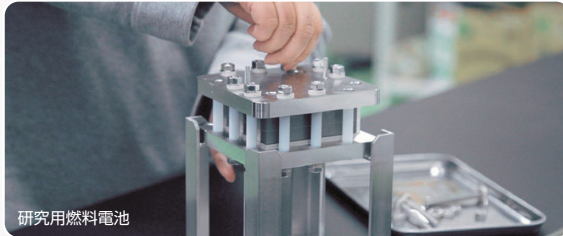
いわき産業創造館
企画展示ホール
[LATOV 6階]

講義②

ロボット 分野

F-REIのドローン用燃料電池システムユニット における研究開発の概要と産業化の展望(仮)

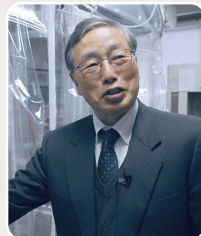
災害対応や地域産業での利活用が期待される次世代ドロー
ンや燃料電池システムの最新研究を紹介し、中小企業等によ
る社会実装の可能性やヒントについて考えます。



研究用燃料電池

講師

F-REI
ロボット分野
燃料電池システム研究ユニット



ユニットリーダー
飯山 明裕 氏



ユニットサブリーダー
柳澤 政成 氏

第3回

令和7年
11/4

17:00~19:00

会場

いわき産業創造館
セミナー室
[LATOV 6階]

講義③

原子力災害・防災 分野

原子力災害と風評リスクの克服、 そして地域レジリエンス強化への挑戦 ー F-REI の研究と地域連携の展望(仮) ー

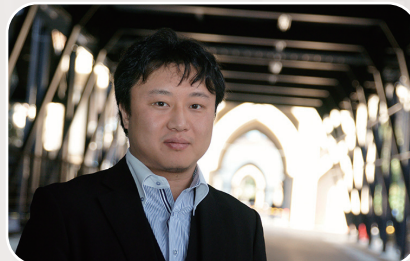
原子力災害からの地域復興で得られた研究成果・知見を紹介
します。
大規模災害への備えや風評対策など、その克服に向けた研
究成果の実社会への応用可能性について考えます。



能登半島地震の被災地での現地調査の様子

講師

F-REI
原子力災害に関するデータや知見の集積・発信分野
大規模災害レジリエンス研究ユニット



ユニットリーダー

関谷 直也 氏

第4回

令和7年
11/30

13:30~17:30

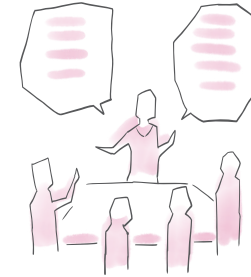
会場

いわき産業創造館
会議室1
[LATOV 6階]

応用ワークショップ①

課題設定・構想着手

講義テーマと照らし合
わせて、参加者の自社・自
身のテーマとの接点を整
理していただき、事業構
想の検討を行っていただ
く予定です。



第5回

令和7年
12/14

13:30~17:30

会場

いわき産業創造館
企画展示ホールB
[LATOV 6階]

応用ワークショップ②

構想深化・事業化仮説

事業化・社会実装に向け
た、課題と構想の整理を
行っていただくことで、
事業構想を深掘りしてい
ただく予定です。



第6回

令和8年
1/18

13:30~17:30

会場

いわき産業創造館
会議室1
[LATOV 6階]

応用ワークショップ③

構想発表準備・ ブラッシュアップ

発表用の資料作成を行う
とともに、相互レビュー
を行い、事業構想をブ
ラッシュアップしてい
ただく予定です。



ワークショップでは AI の活用や資料作成を行いますので、ご自身のパソコンをお持ちください。

第7回

令和8年
2/9

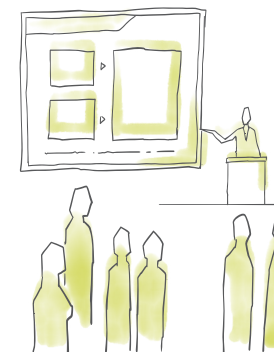
13:30~17:00

会場

いわき産業創造館
企画展示ホール
[LATOV 6階]

成果発表・交流セッション

成果発表会では、ワーク
ショップで練り上げた構想
の発表や意見交換を行いま
す。
続く交流セッションでは、
F-REI 講師やワークショッ
プ講師の並木様、地域の皆
さまにもご参加いただき、
互いに交流を深める場とし
て実施いたします。



参加する皆さまがそれぞれの
業務や研究テーマに応用
できる、課題設定や構想化
をサポートします！

講師

株式会社ロードフロンティア



代表取締役

並木 将央 氏

● 東京都出身。電気工学修士 / MBA(経営管理修士) / 中小企業診断士 / IT コー
ディネーター / 一般社団法人 AI・IoT 普
及推進協会 AIMC(認定マスターコンサル
タント) / 一般社団法人日本コンサル
タント協会認定 MBC(マスタービジネス
コンサルタント)。

● 成長時代と成熟時代の時代格差や環
境変化を取り入れた社会的イノベーション
を背景とした事業変革理論を展開し、
The JapanTimes の「次世代を担う
100 人の CEO アジア 2014」に選ば
れた新進のコンサルタント。

● 経営と技術の両面の知識を持ち DX
に精通、また現在の世情や人間観をも背
景とした多様なマーケティングと経営手
法や理論の活用方法で、企業や各種大学
での講演・講義を行うため、幅広い分野
での経営・ビジネスのコンサルティング
を実施。

株式会社ロードフロンティア
<https://road-frontier.com>



プログラム

- ・成果発表
- ・修了式
- ・交流セッション

講義の
ポイント

F-REI 研究者の専門分野に関する「研究紹介」に加え、その成果の「応用展望やヒント」も併せて
ご紹介する予定です。後半に実施する応用ワークショップに向けて、自身の業務や地域課題と結び
つけて考えるきっかけとなり、アイデアや視点を広げる土台となることを目指した講義を行います。